

【科目名】発達支援と園芸療法		
【期別】 後期(9~2月)	【区分】 必修	【種別】 講義
【単位・コマ数】 2単位・15コマ	【時間数】 22.5	
【主任教員】 ○金子 みどり (9)		○は成績評価者
【分担教員】 藤原 國雄 (3) 原 瑠美 (2) 足立 昭吾 (1)		○は成績評価者
【授業のねらい】 園芸療法を行う上で、人間の発達段階に応じた理解と心理的・発達的問題を的確に捉えた支援を行うための知識を身につける。		
【担当教員】	【授業予定】	
金子 みどり 10/28 (土) 1-4限 11/11 (土) 1-5限	エリクソンの発達段階にそった一生涯のこころの育ち方と園芸療法の関連 ・ 青年期までのこころとからだの発達について ・ 青年期のこころとからだの発達について ・ 成人期のこころとからだの発達について ・ 老年期のこころとからだの発達について 発達障害について ・ 概論、理解と支援 ・ 心理面の課題：自尊感情・養育環境・友人関係・共感（ミラーニューロン）、社会性向上、就労など地域における生活 ・ 園芸療法の活用	
足立 昭吾 10/28 (土) 5限	特別支援学校の教育 ・ 特別支援学校生徒の様々な障害特性と支援方法 ・ 知的障害と自閉症児童についての事例 ・ 特別支援学校におけるキャリア教育	
原 瑠美 11/25 (土) 1-2限	こども家庭福祉 ・ 子育て支援・子育て支援 ・ その社会制度の概念と変化 ・ 子育て・子育て過程の問題点 発達障がい児支援 ・ 発達障がい支援法について ・ 発達障がい児の現状について ・ 発達障がい児のこれからについて	
藤原 國雄 11/25 (土) 3-5限	不登校児、発達障がい児に対する授業の取り組み ・ バイオセラピーⅠ（園芸介入療法） ・ バイオセラピーⅡ（園芸福祉）	
【参考図書】		
金子 みどり：	『発達を学ぶ』（森岡周）、協同医書出版社、2015年、3,672円）	
藤原 國雄：	『園芸療法のすすめ』（吉長元孝・塩谷哲夫・近藤龍良編、創森社発行、1998年、2,667円）	
【予習課題】		
原 瑠美：	発達障害児についての『自閉症』、『アスペルガー』についてあなたの知っていることを、ネット検索等を一切使用せずレポート作成してください。※フォーマットなし、自由形式で記述。	
藤原 國雄：	「バイオセラピー」選択生の感想文を読み、それからうかがうことのできる不登校に至った経過と、園芸植物とそれを取り巻く生物の果たした役割について考察し、A4用紙1枚程度にまとめて提出。（10月末までにTAへ）	
【成績評価の方法】		
金子 みどり：	出席状況、レポート内容	
【受講生への希望】		
藤原 國雄：	長期欠席生徒や発達障害生徒の感想文を丁寧に読み、達成感、自己肯定感、コミュニケーション能力、家族関係などがえる生徒の心の動きを洞察しその背景を考えておく。 また、バイオセラピー（園芸植物の栽培を通して、園芸植物とそれを取り巻く生物集団が生徒に与えた影響、そしてどのような経過で不登校から立ち直ったか）について考察し、自分が想定した進路先において、どのような展開や応用が可能か考察しておいてください。	